

# 県民の友

46. 9

発行/和歌山県知事室広報課  
和歌山市小松原通1の1

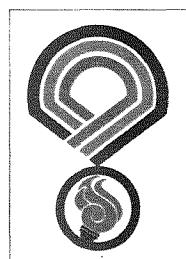
和歌山市内のメインストリートの中央分離帯工事や、紀の川大橋の拡幅など、国体にそなえて県下各地の道路事業は目を見張るばかりの進展ぶりです。数年間の工事を一挙に仕上げたというほど。

いま一つ、すばらしい道路が開通しました。国鉄和歌山駅から紀三井寺まで、市街地の外を一直線に貫いて、国体メイン会場の紀三井寺運動公園、海南市に結びます。

この道は黒潮国体の成功と、あすの和歌山県をつくる道です。

国体開催準備の一つ一つが、県民の全力によつて、次々と仕上げられています。県下すみずみに、花が植えられ、道路や溝の清掃に、民泊準備に、また、集団演技の練習や運転手のみなさんの親切運動など……県民一人一人が一人一役の責任を果たそうと、心を一つにしてがんばってくださっています。

「みなさん、ほんとうにありがとうございます。だれが言うではありません。だれのために言うのでもありません。和歌山県とりつ私たちの郷土が、そして、百万県民みんなの心が、こう言っているにちがいません。



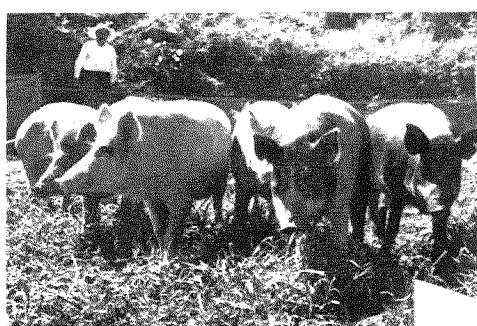
# 心は一つ「成功させよう黒潮国体」



**黒潮国体の基本方針**

国民体育大会の趣旨に基づき、百万県民の英知と和をもつて堅実で簡素ななかにも深みのある国体を紀州の大地にくりひろげ、これを契機に、未来を開く県民つくりと、豊かな郷土づくりをめざす和歌山県の新しい歴史の一ページをひらく。

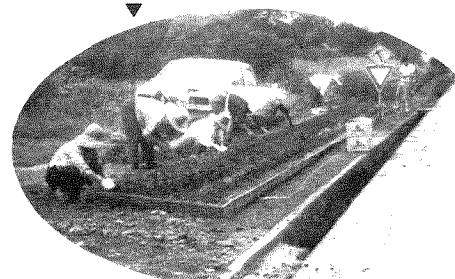
スクスク育つサルビア・マリーゴールド。花いっぱいの紀州路。みなさんのご協力で、千五百万本の花苗の花壇への植え付けも終わりました。



召し上がり!  
きのくに名物“イノブタ料理”

すさみ町、県畜産試験場のイノブタ君。丸々と育っています。南紀を訪れる選手二千人に、きのくにの味を賞味してもらいます。きっと忘れられない黒潮国体の味になることでしょう。

道路や溝の清掃、道端の草取りなど、みなさんのご努力のおかげで、町角や道もたいへんきれいになりました。



奥さん、調理師さんごくろうさん▲

国体の選手のウケは、その土地の人情と郷土の味といわれます。選手団を預る旅館の調理師さんや民泊家庭の奥さんたちで、国体食講習会は大にぎわい。スタッフいっぱい。紀州の味をふんだんに、自慢の腕に磨きをかけていただいています。



▲競技会場を実付ミカンで飾ろうと、有田地方のみかん農家や4Hクラブ、高校などが、三千本の早生温州ミカンを盆栽仕立てに育てています。

## 公害防止と改正条例案を焦点に論議

六月定例県議会

六月三十日招集された県議会六月定例会は七月十六日まで十七日間にわたって開かれ、四十六年度補正予算案、条例案などを慎重審議し、いずれも原案どおり可決されました。緊急質問および一般質問のおもなものは次のとおりです。

### 緊急質問

#### 原発問題

○紀南原子力発電所建設について

厚生省は、八百万kwという日本最大の原発基地を国立公園内浦神半島に建設の認可をしようとしているが、漁業と観光の町に公害が予測される企業を絶対誘致すべきでない。

△適地性、安全性、地元の納得と二条件が揃つたときに進めていきたい。今はボーリング調査のみを認めるというもので、適地性の調査であれば断わる理由がないと思う。安全性については十分調査の上結論を出したい。

△野上電鉄のスト問題について

○野上電鉄のスト問題について沿線住民は非常に困っている。

△過疎化、自家用車による乗客減、中小企業私鉄の諸問題によるもので、抜本的な政策が必要と思う。当面の事態解決にバスをチャーターするなどの適切な措置を。

△今日まで地労委を奨励し、そのあせんに努力している。公共性をもつ事業だけに、労使とも現在の地労委あせん案をのむことを期待しているが早期解決に一層努力する。もしも無期限ストにはいった場合は、争議別個に海南省沿線町村そのほか議会のご意見を聞き対策を考えていきたい。

#### 保険医問題

○保険医辞退問題に対する県下の状況と、その対策は緊急措置として医療費の特別な貸付制度を設ける考えは。

### 一般質問

#### 公害防止条例の改正

△県医師会長を招き、強く要請したが、辞退突入がやむをえないう場合も患者に迷惑をかけないようにするということで、医療費の代理受領を行ない、お金のない人には無料診断もするとのことであった。

△緊急貸付制度については、いろいろ現在行なっている制度を

△送水規定と、罰則は大切な問題

△那賀郡打田町にある三笠コカ

△県議会の意見決定を尊重する



募  
ます

「はたちの主張」  
作文募集

黒潮国体芸術展参加  
第四回県民文化祭参加  
第二十五回県展特別展  
に応募しよう

来年二十歳になる方々の、自

分の職業、抱負、ポスト固体についてなどの作文、「はたちの主張」を募集します。

応募資格 昭和二十六年一月一日から昭和二十七年十二月三十一日までに生まれた方で、本県に在住する方

応募方法 作文は未発表のも

ので一人一題、四百字詰原稿用紙四枚以内。

締め切り 十月二十日

作品の提出 詳細問い合わせ

は、各県事務所民生課、和歌山市の場合は市教育委員会社会教育課へ。

写真コンクール  
作品募集

郵政省では、簡保資金融資施設の写真コンクールをおこないます。写真愛好家の、応募をお待ちしています。

題材 画面に簡易保険資金の融資施設が入っていること  
締め切り 九月三十日

# 県民生活 コーナー

お問い合わせ、県政相談は●和歌山県庁=和歌山市小松原通り1の1 ☎0734(23)6111 ●もよりの県事務所

開催期間

第一期 十月二十日～二十五日

日本画、書、生花

第一期 十月二十七日～十一月一日 洋画、彫塑

第三期 十一月三日～八日 工芸、写真、現代造形

新宮地方展 十一月四日～六日 各部門選抜作品

第一次試験 十月十七日 和歌山市、田辺市、新宮市で教養

第二次試験 十一月中旬 和歌山市、田辺市で、面接、身体

検査、作文

採用予定人員 一般事務（男）各十五人、警務事務（男）四人、

（女）各五人、学校事務（男、女）各十五人、警務事務（男）四人、

和二十三年四月一日までに生れた者

受け付け 九月十六日～十月一日

申し込み用紙の請求、試験に

受験資格 学歴を問わず、昭和二十三年四月一日から昭和二十三年四月一日までに生れた者

受け付け 九月十六日～十月一日

は、もよりの郵便局へ。  
受け付けます。  
とも、県立近代美術館へ。  
なお、応募方法など詳しいこ

と、十一月十日まで県立近代美術館で  
応募作品の搬入は十月九日まで  
受付けています。

応募作品の搬入は十月九日まで

受付けています。

なお、応募方法など詳しいこ

と、十一月十日まで県立近代美術館で

応募作品の搬入は十月九日まで

受付けています。